

北海道地方ダム等管理フォローアップ委員会（第43回）議事要旨

1. 日 時：令和2年9月3日（木）13時30分～16時30分
2. 場 所：北海道開発局 職員研修室 2階会議室
3. 出席者：黒木委員長、井上委員、岡村委員、中井委員、松井委員、丸谷委員、森委員
4. 議事要旨

留萌ダム定期報告書（案）の概要について説明を行った。

各委員からの主な意見は以下のとおりである。

●留萌ダム定期報告書（案）について

1) 事業の概要

- ・なし。

2) 防災操作

- ・ダム計画の対象洪水および計画規模を記載することが望ましい。

3) 利水補給

- ・ダムによる下流の利水補給効果を示す場合は、渇水年のように水利用が逼迫している年で示すことが望ましい。

4) 堆砂

- ・調査方法の違いに対する評価・検証を行うことが望ましい。

5) 水質

- ・糞便性大腸菌群数の測定が開始された後も、データの連続性の観点から大腸菌群数の測定を継続することが望ましい。

6) 生物

- ・サクラマスの確認状況については、確認された河川を示すことが望ましい。

7) 水源地域動態

- ・利用実態調査アンケートの整理については、掲載するグラフと考察が対応するように留意する必要がある。

8) 景観

- ・ダム堤体を望める視点場が少ないことが課題である。

○定期報告書については了承された。指摘事項は定期報告書に反映させる。